



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信 週刊  
 2011年9月30日号 No.211

**'みなさんをいつもまんやかに、'**

区議団控室：5803-1317（直通）  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355  
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

定例議会、総務区民委員会で審議

**来年度「重点施策」（第一次分）が発表されました  
 認可保育園の開設、学校のトイレ洋式化などが盛り込まれました**

年末には  
 第一次分も

9月27・28日に開かれた区議会総務区民委員会。毎年この時期に、来年度の「重点施策」が発表され、議会で報告されます。

「重点施策」は26事業が提案されました。トップは認可保育園の開設。これは社会福祉法人が建設・運営し、指ヶ谷小学校向かいの現駐車場に建てる予定です。今年の、西片小石川、関口に次いで認可保育園開設です。要望を重ねてきた結果です。

もう一つの成果は、避難所ともなる学校のトイレの洋式化です。来年から5年間の計画で、まずはトイレ1か所に少なくとも1つの洋式トイレを設置のため、来年は26か所設置されます。これも一貫して議会のたびに要



4月に開設された西片こころの保育園(上)と学校の洋式トイレ。

**Bーぐる 第二路線は12月に運行開始予定**

第2路線、目白台・小日向ルート  
 の開設が間近です。20分間隔で一周65分。バス停もほぼ決まりました。近所では共同印刷前、菊坂診療所前、丸八さん前付近に止まり区役所横に。江戸川橋、椿山荘、小日向方面へ出るには便利になります。



バス停 ↓ 路線

望してきたので、委員会審議でも公明党委員が、今回はあくまでも防災の観点での洋式化であり、共産党が要望してきたからではない などと言いつつ出さざるを得ない。子どもは置いてきぼり？  
 来年度予算は、東日本大震災を経験して、なにより防災と福祉最優先が求められます。以上のように成果はあるものの、福祉・高齢者施策の分野では重点を置く事業提案そのものが少なく、課題は大きいといえます。  
 区議会はひきつづき、10月3・4・6・7・11・12・13日と、決算審査特別委員会が午前10時から開催されます。

- 24日 昼前から「赤旗」日曜版の配達。だいぶ涼しくなってきたので。毎週土曜日、自転車40軒ほど配達し、あわせてこのニュースもその周りに配っています。先週のニュースに載せた、「木造住宅耐震改修工事の変更」について、複数の方から問い合わせをいただきました。
- 25日 午後から、区役所の控室で委員会準備。何をどういう角度から質問するのか、たいへん悩みます。インターネットの情報が大変助かります。
- 26日 午前中、建設委員会を傍聴。建物の絶対高さ制限について区側は、「これは緩和でなく規制です」としきりに言います。区民意見を今月中、はがき、FAXなどで集中しましょう。

**まんだち日誌**